

関係各位

株式会社 山喜農園
新潟県魚沼市原1280-1
TEL. 025-794-2455
FAX. 794-4168

E-mail: info@yamaki-noen.co.jp

HP Address: http://www.yamaki-noen.co.jp

球根情勢報告

19年産南半球産百合球根品種リスト送付にあたり

平素よりお引き立ていただき誠にありがとうございます。

19年産南半球産百合球根品種リストを作成送付させていただきます。よろしくご確認ください。

注意点

今日までに、V.Z社・P.O社・Z.P社・V.D.B社から頂いた資料をベースに作成しました。
依然提出が遅れている球根産地がある為、今後いくらかの変更が起きる可能性があります。

(1N・2N・TLの有無、日本向けロット番号取得漏れなどにより)

各々の品種・サイズについては代表的なものだけを載せてあります。

取引の都合上、物流の都合上、取り扱えない品種が含まれるケースがあるかと存じます。

あくまでもリストという事で、ご容赦ください。

取引状況

Z.P社との1回目の打ち合わせを終えています。

現在までの所、かなり慎重な分配を心がけてくれている様子です。

前年取り扱った「契約した球数ではなく実際入荷した球数」に対し、コンパニオン・ベンドーム・ホメロス・シベリアなどは昨年比大幅に少なめな提案がなされております。(霜害による被害。それにより発生したボトリチスなどの発症状況を勘案したそうです。)

V.D.B社との打ち合わせは週明け以降にて計画中です。プレミアムブロード・ノバセンブラ・アウトベック・シベリア・ソルボンヌ etc. が対象となります。

P.O社、V.Z社との第1回交渉も週明け以降の交渉となります。

週明けから輸出入業者間と取引が慎重にスタートするものと思われまます。(慎重に…慎重に…。)

各社からの第1情報を整理すると、

カサブランカについては現時点では、前年輸出実績数以下の提案が行われる様子。(これもかなり慎重です。)

シベリアについては、栽培面積は横ばいからやや増加(LOSが復活してくれたりしているの)になることを期待しています。

N.Z側の新品种もいくらか品種数は増加いたしますが、球数は?となっています。

切花市況環境は厳しく、もう少し情報が見極められてからのスタートとなることが望まれますが、確実に必要な球数の導入検討を開始いただきますようよろしくお願いいたします。

物流環境が悪化し、国内外とも厳しさが増すばかりですが、N.Z側については仕入運賃交渉を行っております。

C.H側につきましても、今後輸出業者と連携を取りながら可能性を探っていきます。

為替環境は、昨年よりは有利(円高レート)になると感じています。

円貨ベースでの価格提示は、「球根価格・現地渡し価格」が決まっても、経費交渉が今月中に終了するかどうか分かりません。(下げる交渉、輸入業者側の取引方法の見直しなどにより)来月以降の作成になろうかと考えております。

少なくとも前年比でやや下げとなるのではと期待しています。よろしくお願いいたします。

不明な点等ございましたら、お問い合わせください。

森山 隆